第27回参議院議員通常選挙に係る労働者派遣業務仕様書（単価契約）

1 業務実施場所

区分	名称	所在地
期日前投票所	明石市役所本庁	明石市中崎1丁目5番1号
	大久保市民センター	明石市大久保町大窪612番地の1
	魚住市民センター	明石市魚住町西岡500番地の1
	二見市民センター	明石市二見町東二見457番地の1
	パピオスあかし	明石市大明石町1丁目6番1号
	イオン明石ショッピングセンター	明石市大久保町ゆりのき通2丁目1番地
	イトーヨーカドー明石店	明石市二見町西二見駅前1丁目18番地
開票所	明石中央体育会館 第一競技場	明石市大久保町松陰1126-47

2 業務実施期間及び時間帯、配置人数（各日）

<p>①【期日前投票事務】 公示日翌日から投票日前日 8時15分～20時15分 ※各期日前投票所により時間帯は異なる。</p> <p>②【開票事務】 投票日 20時00分～担当事務終了 ※担当事務終了は23時00分予定。ただし進捗状況により 予定時刻より短縮または延長する。</p>

- (1) 従事日、従事時間帯及び従事者配置人数は、別紙「第27回参議院議員通常選挙派遣従事者配置人員一覧」のとおり。
- (2) 国会の会期延長など特段の事情により、投票日が7月20日以外の日となる場合は、選挙管理委員会と調整の上、当該投票日に合わせ業務を行うこと。
- (3) 別紙「勤務シフト表」期日前投票所従事者一覧を、所定の様式にて、事前研修前日までに選挙管理委員会に提出すること。
開票所従事者一覧を、投票日前々日までに選挙管理委員会に提出すること。

3 業務内容

【期日前投票事務従事者】 主な内容は下表に記載のとおり。

業務名	業務内容
受付	会場内外の選挙人の誘導案内、宣誓書記載方法の説明等
名簿対照	選挙人名簿との対照（パソコン操作）
用紙交付	投票用紙の交付
その他	代理投票・点字投票の補助、その他雑用

【開票事務従事者】 主な内容は下表に記載のとおり。

業務名	業務内容
開披係	開披台上で投票用紙の向き（天地表裏）を揃え、回付する。 空投票箱を所定の位置まで運び、整列させる。
点検係	開披作業後、開披係から回付された投票に、他の候補者の 投票・疑問票等が混入していないか確認する。

4 事前研修

【期日前投票事務従事者】

本事務に従事する者全員を対象として、公示日に、事務内容及びパソコンを使った受付システムの操作研修を実施する。ただし、基礎的なパソコン操作については説明を行わないので、原則、パソコンを扱える者を従事させること。

当研修は、午前、午後に分けて行う。研修に要する時間は、午前、午後ともに約3時間とし、この研修実施にかかる派遣費用は、本契約に含む。

【開票事務従事者】

本事務に従事する者全員を対象として、投票日 20 時 00 分から 21 時 30 分までの間に、開票所現地において、総括説明と機器操作の指導を実施する。

5 従事者の服務等

- (1) 従事者は、サービスを遵守することについての別紙「誓約書」を提出しなければならない。
- (2) 従事者は、公共交通機関で出勤しなければならない。
ただし、開票事務従事者は、公共交通機関による出退勤が困難なため、各自で交通手段を確保して出退勤するものとする。
- (3) 従事者は、その職務を遂行するにあたって、法令、条例、規則等を遵守しなければならない。
- (4) 従事者は、契約期間中はもとより契約期間終了後においても、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。
- (5) 従事者は、職務により使用又は作成した資料等を、業務の履行以外の用途に使用したり、履行場所から持ち出したりしてはならない。
- (6) 従事者は、その職の信用を傷つけ、又は市の不名誉となるような行為をしてはならない。
- (7) 従事者は、特定の候補者の選挙運動や政治活動等を行ってはならない。
- (8) 投票管理者等や従事する市職員の指示や注意に従うこと。
- (9) 期日前投票事務従事者は、基礎的なパソコン操作（マウスの使用方法やローマ字入力等）に係る一定の知識、技術を予め習得していなければならない。

6 その他

- (1) 派遣元業者は、緊急時対応のため、事前に緊急連絡先を通知しなければならない。
派遣元業者の営業時間外（休日を含む）の場合は、緊急連絡とその後の対応が行えるような体制を確保しておかなければならない。
- (2) 派遣元業者は、業務に従事する者に欠勤、早退、遅刻等があった場合や、上記「5 従事者のサービス等」を履行できない者と市が判断する場合は、直ちに他の者を代わりに派遣しなければならないものとする。
- (3) 派遣元業者は、従事者の出退勤の管理について、原則自社で責任を持って行うものとする。また、当市職員等の確認が必要な場合はあらかじめ調整しておかなければならない。
- (4) 派遣元業者は、業務に従事する者の氏名等を記載した名簿を、所定の様式にて、事前に提出しなければならない。なお、名簿調製にあたっては、あらかじめ当市の各期日前投票所の意見を伝える場合があるので、事前に調整を行うこと。
- (6) 派遣元業者は、開票事務従事にあたる者については、できる限り期日前投票事務従事者の中から派遣するよう努めなければならない。
- (5) 期日前投票事務の事前研修に関して、派遣元業者は、受講者の人数が午前と午後でなるべく均等になるよう調整すること。当日は、派遣元業者が、研修会の出席者の管理を行い、当日資料等の配付物の手渡しも行うものとする。
- (7) 開票事務従事者は、開票所である体育館の床面保護のために、運動靴（ゴム底靴）を着用しなければならない。
- (8) 別紙「第27回参議院議員通常選挙派遣従事者配置人員一覧」については、あくまで予定数量であり、協議の上、実際の必要数量に応じて増減が可能とする。